



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月5日

上場会社名 キックマン株式会社

上場取引所 東

コード番号 2801 URL <https://www.kikkoman.com/jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中野 祥三郎

問合せ先責任者 （役職名）コーポレートコミュニケーション部長 （氏名）伊東 宏 TEL 03-5521-5811

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	552,809	3.2	63,034	△0.0	60,762	△2.8	67,350	△3.9	49,088	△4.4	82,643	28.6
2025年3月期第3四半期	535,515	8.2	63,055	6.2	62,480	17.1	70,059	15.5	51,329	12.8	64,270	△7.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	52.45	—
2025年3月期第3四半期	53.97	—

（注）事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した段階利益です。

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	731,149	554,193	546,584	74.8
2025年3月期	679,414	516,049	508,539	74.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2026年3月期	—	10.00	—		
2026年3月期（予想）				15.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	731,000	3.1	78,000	0.9	75,000	1.8	81,800	△2.3	60,000	△2.7	64.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	969,416,010株	2025年3月期	969,416,010株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	42,874,750株	2025年3月期	26,881,785株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	935,851,554株	2025年3月期3Q	951,081,123株

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役等を対象とする株式報酬制度の導入により採用した役員報酬B I P信託が保有する当社株式（2026年3月期3Q 904,245株、2025年3月期 284,025株）が含まれております。また、役員報酬B I P信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期における世界経済は、一部の地域において足踏みがみられるものの、全体的には緩やかな持ち直しが続いております。

そのような状況の中で、当社グループの売上は、国内については、食料品製造・販売事業全体で前年同期を上回りました。海外については、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに、前年同期の売上を上回りました。

その結果、当第3四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

#### <連結業績>

(単位:百万円, %)

区 分	前年同期		当第3四半期		対前年同期			為替差	為替差除	
	2024年4月1日～ 2024年12月31日		2025年4月1日～ 2025年12月31日							
	金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	%	売上 比差		金 額	%
売 上 収 益	535,515	100.0	552,809	100.0	17,294	103.2	—	△6,836	24,130	104.5
事 業 利 益	63,055	11.8	63,034	11.4	△20	100.0	△0.4	△1,032	1,011	101.6
営 業 利 益	62,480	11.7	60,762	11.0	△1,718	97.2	△0.7	△1,053	△665	98.9
税引前四半期利益	70,059	13.1	67,350	12.2	△2,708	96.1	△0.9	△1,161	△1,547	97.8
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	51,329	9.6	49,088	8.9	△2,241	95.6	△0.7	△866	△1,375	97.3
USD	152.87		149.33		△3.54					
EUR	164.91		171.84		6.93					

#### <報告セグメント>

(単位:百万円, %)

区 分		前年同期		当第3 四半期		対前年同期			為替差	為替差除	
		2024年4月1日～ 2024年12月31日		2025年4月1日～ 2025年12月31日							
		金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	%	売上 比差	金 額	%	
国内 食料品製造 ・販売	売上収益	120,030	100.0	123,752	100.0	3,721	103.1	－	－	3,721	103.1
	事業利益	8,530	7.1	9,592	7.8	1,061	112.4	0.7	－	1,061	112.4
国内 その他	売上収益	16,511	100.0	16,490	100.0	△20	99.9	－	－	△20	99.9
	事業利益	1,169	7.1	1,294	7.8	124	110.7	0.7	－	124	110.7
海外 食料品製造 ・販売	売上収益	125,512	100.0	127,345	100.0	1,833	101.5	－	△1,253	3,086	102.5
	事業利益	31,733	25.3	32,001	25.1	268	100.8	△0.2	△490	759	102.4
海外 食料品卸売	売上収益	305,081	100.0	316,806	100.0	11,724	103.8	－	△5,733	17,457	105.7
	事業利益	22,782	7.5	22,343	7.1	△439	98.1	△0.4	△491	52	100.2
調整額	売上収益	△31,619	100.0	△31,584	100.0	35	－	－	150	△114	－
	事業利益	△1,160	－	△2,196	－	△1,036	－	－	△49	△986	－
連 結	売上収益	535,515	100.0	552,809	100.0	17,294	103.2	－	△6,836	24,130	104.5
	事業利益	63,055	11.8	63,034	11.4	△20	100.0	△0.4	△1,032	1,011	101.6
USD		152.87		149.33		△3.54					
EUR		164.91		171.84		6.93					

各事業別セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

【国内】

国内における売上の概要は次のとおりであります。

(国内 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、つゆ・たれ・デルモンテ調味料等の食品部門、豆乳飲料・デルモンテ飲料等の飲料部門、みりん・ワイン等の酒類部門からなり、国内において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門

しょうゆは、家庭用分野では、テレビ宣伝を中心とした商品の付加価値を伝えるマーケティング施策等を継続することにより、「いつでも新鮮」シリーズは前年同期を上回りましたが、「こいくちしょうゆ」などのペットボトル品は前年同期を下回り、その結果、家庭用分野全体として前年同期を下回りました。加工・業務用分野は、前年同期を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期を下回りました。

■食品部門

つゆ類は、全体として前年同期を上回りました。たれ類は、市場環境が厳しい中、「ステーキしょうゆ」は好調に推移しましたが、全体として前年同期を下回りました。「うちのごはん」は、新発売の「うちのごはんVege」が好調に推移し、「おそうぎの素」シリーズは前年同期を上回りましたが、「混ぜごはんの素」は米市場価格高騰の影響もあり前年同期を下回り、その結果、前年同期並みとなりました。デルモンテ調味料は、前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては前年同期を上回りました。

■飲料部門

豆乳飲料は健康・美容意識の高まりを背景に、そのまま飲むだけでなくソイラテなど飲用方法の広がりや調理に豆乳を使う機会が増えていることに加え、積極的な広告宣伝活動や店頭販促活動の実施により、1L容器や200ml容器商品の売上が前年同期を上回り、全体として前年同期を上回りました。デルモンテ飲料は、新発売の「ピュレフルーツ」等が好調に推移するも、一部商品終売の影響もあり全体として前年同期を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

■酒類部門

本みりんは、家庭用分野では、「米麹こだわり仕込み本みりん」を中心とした、付加価値商品が堅調に推移し、前年同期を上回りました。加工・業務用分野も前年同期を上回りました。ワインは前年同期の売上を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

以上の結果、国内 食料品製造・販売事業の売上収益は1,237億5千2百万円（前年同期比103.1%）、事業利益は95億9千2百万円（前年同期比112.4%）と、増収増益となりました。

(国内 その他事業)

当事業は、臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。

臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸は、前年同期の売上を上回りました。運送事業は、前年同期を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期並みとなりました。

この結果、国内 その他事業の売上収益は164億9千万円（前年同期比99.9%）、事業利益は12億9千4百万円（前年同期比110.7%）と、減収増益となりました。

【海外】

海外における売上の概要は次のとおりであります。

(海外 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、デルモンテ部門、その他食料品部門からなり、海外において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

■しょうゆ部門

北米市場においては、家庭用分野では、主力商品であるしょうゆに加え、しょうゆをベースとした調味料などの拡充に引き続き力を入れており、当社のブランド力を活かした事業展開を行ってまいりました。また、加工・業務用分野では顧客のニーズに合わせたきめ細かな対応をし、事業の拡大を図りました。当第3四半期においては、加工用・業務用分野で前年同期を下回りましたが、家庭用分野で前年同期を上回りました。この結果、現地通貨ベースでは前年同期の売上を上回りました。

欧州市場においては、主要市場であるドイツ、フランス、イタリア、オランダなどで前年を上回り、全体では前年同期の売上を上回りました。

アジア・オセアニア市場においては、インドネシア、フィリピン、中国などで売上を伸ばし、全体では前年同期の売上を上回りました。

■デルモンテ部門

当部門は、アジア・オセアニア地域で、フルーツ缶詰・コーン製品、トマトケチャップ等を製造・販売しております。

部門全体では前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、海外 食料品製造・販売事業の売上収益は1,273億4千5百万円（前年同期比101.5%）、事業利益は320億1百万円（前年同期比100.8%）と、増収増益となりました。

(海外 食料品卸売事業)

当事業は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

北米、欧州、アジア・オセアニアとも順調に売上を伸ばしました。

この結果、卸売事業全体では、前年同期の売上を上回りました。

この結果、海外 食料品卸売事業の売上収益は3,168億6百万円（前年同期比103.8%）、事業利益は223億4千3百万円（前年同期比98.1%）と、増収減益となりました。

以上の結果、当第3四半期の連結業績は、売上収益は5,528億9百万円（前年同期比103.2%）、事業利益は630億3千4百万円（前年同期比100.0%）、営業利益は607億6千2百万円（前年同期比97.2%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は490億8千8百万円（前年同期比95.6%）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、3,368億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ20億円増加いたしました。これは主に、現金及び現金同等物が減少したものの、営業債権及びその他の債権、棚卸資産及びその他の流動資産が増加したことによるものであります。非流動資産は、3,942億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ497億3千4百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、資産は、7,311億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ517億3千5百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、977億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ97億3千1百万円増加いたしました。これは主に、営業債務及びその他の債務、未払法人所得税等が増加したことによるものであります。非流動負債は、791億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億6千万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債は、1,769億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ135億9千2百万円増加いたしました。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本は、5,541億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ381億4千3百万円増加いたしました。これは主に、自己株式の取得により減少したものの、利益剰余金が増加したこと、及び円安の進行に伴い、在外営業活動体の換算差額増を主要因とするその他の資本の構成要素が増加したことによるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は74.8%（前連結会計年度末は74.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、最近の2026年3月期第2四半期（中間期）決算短信（2025年11月7日発表）により開示を行った業績予想から変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（2025年6月20日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	106,184	88,981
営業債権及びその他の債権	82,584	97,140
棚卸資産	104,896	107,035
その他の金融資産	29,278	29,821
その他の流動資産	11,906	13,871
流動資産合計	334,849	336,850
非流動資産		
有形固定資産	189,321	226,149
投資不動産	9,231	9,514
使用権資産	36,808	37,933
のれん	3,196	3,236
無形資産	4,934	6,134
持分法で会計処理されている投資	6,287	7,156
その他の金融資産	75,129	79,055
退職給付に係る資産	16,098	21,664
繰延税金資産	3,049	3,268
その他の非流動資産	508	184
非流動資産合計	344,564	394,298
資産合計	679,414	731,149



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	60,646	65,565
借入金	3,842	3,853
リース負債	6,791	8,029
未払法人所得税等	2,937	7,927
その他の金融負債	731	1,797
その他の流動負債	13,101	10,609
流動負債合計	88,051	97,783
非流動負債		
借入金	14,400	14,400
リース負債	33,980	34,480
繰延税金負債	14,674	18,334
退職給付に係る負債	3,455	3,425
その他の金融負債	4,041	4,049
その他の非流動負債	4,760	4,483
非流動負債合計	75,312	79,173
負債合計	163,364	176,956
資本		
資本金	11,599	11,599
資本剰余金	13,860	14,092
利益剰余金	415,215	444,798
自己株式	△31,808	△52,710
その他の資本の構成要素	99,672	128,804
親会社の所有者に帰属する持分合計	508,539	546,584
非支配持分	7,510	7,608
資本合計	516,049	554,193
負債及び資本合計	679,414	731,149

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	535,515	552,809
売上原価	352,042	364,184
売上総利益	183,472	188,625
販売費及び一般管理費	120,417	125,590
事業利益	63,055	63,034
その他の収益	2,374	1,962
その他の費用	2,948	4,234
営業利益	62,480	60,762
金融収益	11,984	9,555
金融費用	4,801	3,323
持分法による投資損益 (△は損失)	395	356
税引前四半期利益	70,059	67,350
法人所得税費用	18,328	17,811
四半期利益	51,730	49,538
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	51,329	49,088
非支配持分	400	450
四半期利益	51,730	49,538
基本的1株当たり四半期利益 (円)	53.97	52.45

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	51,730	49,538
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公 正価値の純変動	△1,226	6,029
確定給付制度の再測定	△147	2,340
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	414	574
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	13,266	24,065
キャッシュ・フロー・ヘッジ	233	94
税引後その他の包括利益	12,539	33,104
四半期包括利益	64,270	82,643
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	63,777	82,317
非支配持分	492	326

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2024年4月1日残高	11,599	13,873	376,307	△16,973	81,825	65
四半期利益			51,329			
その他の包括利益					13,167	233
四半期包括利益	—	—	51,329	—	13,167	233
自己株式の取得				△6,729		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		△95		306		
配当金			△22,852			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△190			
非金融資産等への振替						△296
所有者との取引額等合計	—	△95	△23,042	△6,422	—	△296
2024年12月31日残高	11,599	13,778	404,594	△23,395	94,992	1

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2024年4月1日残高	24,657	—	106,548	491,355	6,899	498,255
四半期利益			—	51,329	400	51,730
その他の包括利益	△867	△85	12,447	12,447	91	12,539
四半期包括利益	△867	△85	12,447	63,777	492	64,270
自己株式の取得			—	△6,729		△6,729
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	210		210
配当金			—	△22,852	△193	△23,045
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	104	85	190	—		—
非金融資産等への振替			△296	△296		△296
所有者との取引額等合計	104	85	△106	△29,666	△193	△29,859
2024年12月31日残高	23,895	—	118,889	525,466	7,199	532,665

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年4月1日残高	11,599	13,860	415,215	△31,808	76,138	7
四半期利益			49,088			
その他の包括利益					24,190	94
四半期包括利益	—	—	49,088	—	24,190	94
自己株式の取得				△20,951		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引		231		49		
配当金			△23,501			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			3,996			
非金融資産等への振替						△101
所有者との取引額等合計	—	231	△19,504	△20,901	—	△101
2025年12月31日残高	11,599	14,092	444,798	△52,710	100,328	0

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2025年4月1日残高	23,527	—	99,672	508,539	7,510	516,049
四半期利益			—	49,088	450	49,538
その他の包括利益	6,626	2,317	33,229	33,229	△124	33,104
四半期包括利益	6,626	2,317	33,229	82,317	326	82,643
自己株式の取得			—	△20,951		△20,951
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	281		281
配当金			—	△23,501	△227	△23,728
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△1,678	△2,317	△3,996	—		—
非金融資産等への振替			△101	△101		△101
所有者との取引額等合計	△1,678	△2,317	△4,097	△44,273	△227	△44,500
2025年12月31日残高	28,475	—	128,804	546,584	7,608	554,193

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費及び償却費	19,997	19,787

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。報告セグメントの決定にあたっては事業セグメントの集約を行っておりません。

当社は、持株会社として主に、グループ戦略の立案、事業会社の統括管理を行っており、その下で、国内は事業会社を食料品の製造及び販売を主とする事業とそれ以外に区分し、海外は持株会社の海外管理部門が事業会社を食料品製造・販売事業と東洋食品の卸売を行う事業に区分し管理しております。

したがって、当社グループは、国内、海外の地域と事業の種類が複合された報告セグメントから構成されており、「国内 食料品製造・販売事業」、「国内 その他事業」、「海外 食料品製造・販売事業」及び「海外 食料品卸売事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内 食料品製造・販売事業」は、国内においてしょうゆ・食品・飲料・酒類の製造・販売を行っており、「国内 その他事業」は、医薬品・化成品等の製造・販売、不動産賃貸、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。「海外 食料品製造・販売事業」は、海外においてしょうゆ・デルモンテ製品・その他食料品の製造・販売を行い、また、海外向けの輸出販売を行っております。「海外 食料品卸売事業」は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

(2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	116,787	5,634	108,103	304,991	535,515	—	535,515
セグメント間の売上収益	3,243	10,876	17,409	90	31,619	△31,619	—
合計	120,030	16,511	125,512	305,081	567,135	△31,619	535,515
セグメント利益	8,530	1,169	31,733	22,782	64,215	△1,160	63,055
その他の収益	—	—	—	—	—	—	2,374
その他の費用	—	—	—	—	—	—	2,948
金融収益	—	—	—	—	—	—	11,984
金融費用	—	—	—	—	—	—	4,801
持分法による投資損益 （△は損失）	—	—	—	—	—	—	395
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	70,059

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	120,365	5,541	110,205	316,697	552,809	—	552,809
セグメント間の売上収益	3,387	10,948	17,139	108	31,584	△31,584	—
合計	123,752	16,490	127,345	316,806	584,394	△31,584	552,809
セグメント利益	9,592	1,294	32,001	22,343	65,231	△2,196	63,034
その他の収益	—	—	—	—	—	—	1,962
その他の費用	—	—	—	—	—	—	4,234
金融収益	—	—	—	—	—	—	9,555
金融費用	—	—	—	—	—	—	3,323
持分法による投資損益 （△は損失）	—	—	—	—	—	—	356
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	67,350

（注）セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。